

## 令和4年第11回 須崎市教育委員会議事録

1. 日 時；令和4年10月28日（金）午後1時28分から午後1時59分まで
2. 場 所；須崎市総合保健福祉センター 3階 研修室
3. 出席者等；教育長：細木 忠憲  
委 員：徳久 和宏、尾崎 恵子、岡田 和美  
事務局：生涯学習課長 岡本 憲仁  
子ども・子育て支援課長 久保 実千  
学校教育課長 中西 司  
学校教育課長補佐 濱 美早

### 1 開会

### 2 議事録の承認、署名

各委員に対して、配付議事録（案）を確認後に、署名を依頼する。

### 3 行政報告（教育長から報告）

#### 【新型コロナウイルス感染症について】

- ・コロナ感染の状況は下げ止まり傾向ではあるが、比較的落ち着いた状態のなか、各学校行事が取り組まれており、予定通りに実施できている。今後、文化発表会、修学旅行、宿泊研修などが予定されている。
- ・11/5 中学生弁論大会、11/16 朝ヶ丘中学校区で地域ぐるみ研究発表会、11/24 英語暗唱大会と市教委主催の行事も続く。須崎小での英語の授業づくり講座、朝ヶ丘中で理科の授業づくり講座と公開授業などが行われるので、見学する場合は課長補佐に日程を確認いただきたい。

#### 【教職員の人事異動について】

- ・10/20 に次年度の教職員人事異動に関する県教委の校長ヒヤリングが行われ、約半数の校長のヒヤリングが終わった。
- ・各校、比較的落ち着いて、良い学校経営が出来ていると感じているが、それを次年度にどのように繋ぎ、発展させていくのかという視点で聞いている。
- ・今年度末には、市内11名の校長のうち7名が退職となる予定で、管理職が大幅に入れ替わることになる。このため、例年以上に困難な人事になることが予想され、たいへん悩まされる場所である。
- ・11月に残りの学校長の意見を聞くことになっており、12月からは教育長ヒヤリングがある。今後本格的な人事異動作業に入っていくが、作業の進捗に合わせて順次報告をするので、意見を聞かせていただきたい。

#### 【不登校児童生徒について】

- ・新聞に、昨年度の不登校児童生徒が大幅に増えたという記事が載っていた。須崎市の実態については整理をして、経年変化も含め次回の教育委員会で報告させていただくが、実感としては、なかなか改善しないということである。

#### 【学校統合について】

- ・総合教育会議のなかで報告するが、できるだけ早く中学校の統合の方向性を示す具体的な準備をする必要があるため、作業を急ぐように指示している。

#### 【図書館等複合施設整備について】

- ・本年6月、官民連携による整備方法の検討を行い、民間事業者の設計・施工で、完成した建物を市が買い取るというPFI手法による整備方針を決定した。
- ・現在、基本計画ならびに実施方針、および民間事業者からの質問への回答を、市のホームページ上に公表済みである。
- ・12月中にPFI手法による事業実施の可否を判断し、募集要項を公表できるよう、PFI法に則り作業を進めているところである。
- ・用地買収については、8店会の用地の買収契約は完了し、用地の確保は出来た。今後、PFIの手続きと並行して、解体工事に向けて準備をしていくことになる。

#### 【小規模特認校について】

- ・吾桑小学校の小規模特認校の入学児童の募集については、現在、行なっている。今後、教育委員会で議論していただき入学を決定することになるため、希望する児童が令和5年4月から通学できるように作業を進めていく。

#### 【その他】

- ・11月8日に土佐市で開催される高岡地教連秋季研修会への参加をお願いする。
- ・この後、総合教育会議が開催されるので、引き続きよろしく願います。議題は、学校統合について、その他では、今年度の取組の主要なものについて報告し、意見をいただくように考えている。内容は、てくテックすさきの実績・今後の課題、ALT等の配置充実による取組の状況、ICT教育推進計画の進捗状況などである。委員の皆様にご発言いただくようよろしく願います。

#### 4 議事

議案第62号	須崎市小中学校統合準備委員会委員の委嘱について	同意
議案第63号	児童生徒校区・区域外通学許可について（秘密会）	同意

#### 【質疑】

議案第62号

（徳久委員）統合準備完了はいつか？

（中西課長）現在決めているものはないが、いろいろ準備するものがある。設置要綱の中でも所掌事務としては、例えば学校の名称、校章、校歌に関する事、通学方法に関する事、制服等に関する事等々9項目位設けている。これらのことについて協議いただき、中学校を経て小学校の統合の目途がつくまでになると考えている。

（教育長）統合計画のすべての統合が完了する目途がつくまでということか？

（中西課長）それぞれの協議が整い、目途がついた時点ということになるだろうと思う。

（徳久委員）準備委員会を立ち上げたからといって、統合を反対される意見がなくなるわけではない

と思う。この会での協議が粛々と進んでいき、到達地点の準備完了がどういうイメージかを質問した。

(教育長) 当然、反対の人は一定いる。統合計画を示した以上できるだけそれに沿って進めていかないといけない。子供たちや保護者はそれを念頭にある程度判断されるので、子供たちに迷惑をかけることになりかねない。この準備委員会の中でも賛成反対いろいろあると思うが、統合の条件整備をいつまでにしなければならないかを、できるだけ実務的に判断していただきたいと思っている。少しでも前に進めていくように取り組んでいきたい。

## 5 閉会

次回の定例委員会を令和4年11月25日(金)午後1時30分から開催することを確認し、閉会となる。